

記入例

一般粉じん発生施設設置~~(使用、変更)~~届出書

実際に届出する年月日を記入してください。
(着手予定日の60日前までに届出が必要です。)

⇒ 年 月 日

- ☞届出する事業者の社名・代表者（役職含む）・連絡先・電子メールアドレス・担当者名を記入してください。（ゴム印可）
- ☞押印を省略しても届出可能ですが、電子メールアドレスの記入をお願いします
- ☞法人の代表者が記入・押印された委任状があれば、工場長等を事業場の代表者としても構いません。

西宮市長様

★について

不要な箇所は二重線を記入する。
(届出内容) (二重線の箇所)
【設置】第18条第1項 ⇒ 使用、変更
【使用】第18条第3項 ⇒ 設置、変更
【変更】第18条の2第1項 ⇒ 設置、使用

届出者 (氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名)

氏名又は名称 **△○□株式会社**
(〒○○○ - △○□○)

住所 **西宮市○○町○○番○○号**

代表者の氏名 **代表取締役 西宮 ○太郎**

電話番号 **0798-○○-○△□×**

電子メール **×○□@▲■●.◎▽.▼◇**

担当者名 **西宮 □一郎**

大気汚染防止法第18条第1項 (★~~第18条第3項、第18条の2第1項~~)の規定により、一般粉じん発生施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	△○□株式会社西宮工場	※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	西宮市○○町○○番○○号	※ 受理年月日	
一般粉じん発生施設の種類	第3項 ベルトコンベア 1基	※ 施設番号	
一般粉じん発生施設の構造並びに使用及び管理の方法	<p>一般粉じん発生施設の項番号、施設の種類、基数を記入してください。 項番号は法施行令別表第2に掲げるものとします。</p>		
	別紙1から別紙4のとおり	※ 備考	

【備考】

- 1 一般粉じん発生施設の種類欄には、大気汚染防止法施行令別表第2に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

記入例

※エクセルの場合、Altキー+Enterキーを押すと改行できます。

一般粉じん発生施設（コークス炉）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		A-01	施設番号は、工場等で呼称するものでA-01等で記入してください。
名称及び型式		コークス炉 〇〇社製 ABS-098	一般的な施設名称、メーカー名・型式等を記入してください。
設置年月日	年月日	年月日	
着手予定年月日	年月日	令和〇年●月◎日	設置届の場合は、着手予定・使用開始年月日のみ記入してください。
使用開始予定年月日	年月日	令和□年◆月■日	年月日
規模	原料の処理能力（t／日）	800	【必須項目】
	炉室数	35	
	炭化時間（h）	15	
装炭作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	◎社製 バグフィルター（X-09） ◆社製 無煙挿入装置（F-67）	メーカー仕様書等を参考に記入してください。
	集じん機効率（％）	99	
	送風機の原動機出力（KW）	750	
窯出し作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	◎社製 バグフィルター（X-09） （装炭作業用と共用）	
	集じん機効率（％）	99	
	送風機の原動機出力（KW）	750	
消火作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	△社製 乾式消火設備	
参考事項	コークス炉の発生ガスは、精製後コークス炉の燃料として使用する。		

【備考】

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、ガイド車の走行する炉床の強度、ガイド車の軌条の幅員等について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

記入例

※エクセルの場合、Altキー+Enterキーを押すと改行できます。

一般粉じん発生施設（堆積場）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		NO. 1	施設番号は、工場等で呼称するものでNO. 1等で記入してください。
名称及び型式		土石の堆積場	一般的な施設名称、メーカー名・型式等を記入してください。
設置年月日		年月日	設置届の場合は、着手予定・使用開始年月日のみ記入してください。
着手予定年月日		令和◆年■月◎日	
使用開始予定年月日		令和△年◎月×日	
規面積 (㎡)		1,500	【必須項目】 メーカー仕様書等を参考に記入してください。
模堆積能力 (t)		1,500	
堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量 (t/年)		比重2.7 砂 (粒度10~40mm) 水分3% 150,000 t/年	下記備考2を参照ください。
堆積場がその中に設置されている建築物の概要		スレート葺き 四方開放	下記備考3を参照ください。
使用及び管理の方法	散装置の種類・型式・基数	●◎社製 スプリンクラー(D-1) 4基	
	散装置の能力 (m³/h)	1.3	
	散水の方法	10L/tの量で高さ約10mから3回/日で散水	
防じんカバーの装置状況			
管理の方法	薬液の種類・名称		
	散装置の種類・型式・基数		
	散装置の能力 (m³/h)		
その他	散水の方法		
	その他		下記備考4を参照ください。

【備考】

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量の欄には、比重、粒度、水分値の概数及び通常の間延べ堆積量について記載すること。
- 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量（たとえば散水の場合は水量L/h）、実施頻度等を記載すること。
- 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 5 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		NO. 4	施設番号は、工場等で呼称するものでNO. 4等で記入してください。
名称及び型式		ベルトコンベア ◎社製 スチールベルト式	一般的な施設名称、メーカー名・型式等を記入してください。
設置年月日		年月日	
着手予定年月日		令和◎年☆月■日	設置届の場合は、着手予定・使用開始年月日のみ記入してください。
使用開始予定年月日		令和◆年◎月☆日	年月日
規模	ベルト幅（cm）又はバケット内容積（m ³ ）	ベルト幅：90mm	【必須項目】 メーカー仕様書等を参考に記入してください。
	単基の長さ（m）×基数	32m×1基	
	ベルト又はバケットの速度（m/s）	100	
	運搬能力（t/h）	310	
運搬物の種類、性状及び通常の月間運搬量（t/h）		砂利・砂 8,000 t/月	
コンベアがその中に設置されている建築物の概要		屋外	
使用及び	集じん機の種類・型式	バグフィルター ◎社製 バグフィルター(G-09)	メーカー仕様書等を参考に記入してください。
	集じん効率（%）	99.5	
	送風機の原動機出力（KW）	1,200	
管理の方法	装置の種類・型式	—	メーカー仕様書等を参考に記入してください。
	装置の能力（m/h）	—	
	運搬量当たり散水量（L/h）	—	
防じんカバーの設置状況		カバー付	
その他	方 法		下記備考2を参照ください。

【備考】

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

記入例

※エクセルの場合、Altキー+Enterキーを押すと改行できます。

一般粉じん発生施設（破砕機、摩砕機、ふるい）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		NO. 5	施設番号は、工場等で呼称するものでNO. 5等で記入してください。
名称及び型式		粉砕施設 ◎社製 ロッソニル(JI-9)	一般的な施設名称、メーカー名・型式等を記入してください。
設置年月日	年月日	年月日	
着手予定年月日	年月日	令和◎年☆月■日	設置届の場合は、着手予定・使用開始年月日のみ記入してください。
使用開始予定年月日	年月日	令和◆年◎月☆日	年月日
規模	原動機の定格出力 (KW)	120	【必須項目】 メーカー仕様書等を参考に記入してください。
	処理能力 (t / h)	3	
処理対象物の種類及び通常の間月間処理量 (通常) (t / h)		コンクリート片 1,000 t / 月	
破砕機、摩砕機又はふるいがその中に設置されている建築物の概要		スレート葺きALC構造 一面開放	
使用及び管理の方法	集じん機の種類・型式	バグフィルター ◎社製 バグフィルター (G-09)	メーカー仕様書等を参考に記入してください。
	集じん効率 (%)	99.5	
	送風機の原動機出力 (KW)	55	
散水	装置の種類・型式		
	装置の能力 (m / h)		
	処理量当たり散水量 (L / h)		
防じんカバーの設置状況			
その他	方 法	下記備考2を参照ください。	

【備考】

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。